

## 令和7年度 庄瀬地域コミュニティ懇談会

◆開催日時：令和7年11月6日（木） 19：00～20：30

◆開催会場：庄瀬地域生活センター 2F 集会室



### <質疑概要>

#### 新潟市のまちづくりについて

発言： 人口減少で公共施設を維持するために投資が必要な状態の中で、あえて街を大きくしているのはいかなものか。にいがた2kmに補助金を出して新潟駅前に企業を誘致しているが、残念ながらデベロッパーが応募しない状況である。行政の緊張感が感じられない。そのあたりの認識を聞かせてほしい。

回答： 今の人口減少、高齢化の中でいたずらにお金をかけていくのは、得策ではないというのはそのとおりだと思います。市としてはメリハリをつけて、投資すべきところに投資をしているというのが行政としての考えです。

企業誘致の補助制度ですが、他都市でも制度を設けているところがあります。制度を設けないと企業が来てくれないというような投資ではないと認識しています。市の中心部であるにいがた2kmエリアを活性化させることで、その効果が市全体の活性化に繋がっていくという考えであります。

発言： デベロッパーからも考えてもらえないような地域になっている。なぜそうなったのだろうか。

回答： 地価を見ても金沢には大きく離され富山にも負けていたときがあったことから、まちなかの部分についてはかなり危機感を持っています。ビルの建設など民間の活力を活用しながら発展させ、郊外の方に勢いを繋げていかなければならないと思っています。

#### 新飯田・茨曾根・庄瀬小学校統合後のスケジュールについて

発言： 現在、教育委員会において、3小学校を統合し小中一貫の学校を目指せるのか検討をしているが、跡地の利用を含めた地域別実行計画の策定に向けたスケジュールなどを教えてほしい。

回答： 学校統合の話はかなり進んでいて、この冬には具体的な話を地域に提示したいと教育委員会から伺っています。ある程度の方向性が見えてきた時点で、空いた校舎を含めてどうするかということになりますので、現時点で明確なスケジュールを示すことはできません。

#### 空き家について

発言： 劣化している空き家を相続することになった場合、空き家対策のアドバイスを教えてほしい。

回答： 空き家は個人の財産であり、所有者や管理者は適切に管理する責任があります。所有者ご自身で空き家を使用する予定がない場合は、売却や賃貸などについて不動産や建築などの専門家に相談してください。

また、地域において所有者等が不明な空き家でお困りの時は、区民生活課にご相談いただければ

ば、可能な範囲で所有者等を探して文書指導や勧告を行います。

## 公共交通について

発言： バスの本数が少なすぎて子どもたちが利用できず、図書館へ行くにも家族からの送迎が必要となる。バスについて今後どう考えているのか。

回答： 公共交通の問題は、南区の大きな課題の一つとして認識しています。ご指摘のとおりバスの本数や路線が効率的でなく、乗車体験チケットの配布だけでは乗車促進につながっていないのが現状です。

今年度、都市交通政策課とともに区全体の公共交通の効率化・集約化などの検討を始めたところです。朝晩の通勤通学には定時定路線を維持し、日中はAIを活用して必要な時に必要な路線を運行するといったイメージになります。庄瀬地区では11月26日に意見交換の場を設けますので、ご意見をお聞かせいただき、来年度の実証実験に繋げていければと考えています。